

## 金賞受賞で合唱コンクール全国大会へ進出！【富士通川崎合唱団】



無事演奏終了！（コラニー文化ホール前にて）

10月14日(日)、富士通川崎合唱団は、コラニー文化ホール(山梨県立県民文化ホール)において開催された「第67回関東合唱コンクール」に出場しました。

### 【合唱コンクールとは】

全日本合唱連盟が主催し年に一度開催されるイベントで、いくつかの部門(大学部門、一般部門など。私たちの場合は職場部門です)ごとに演奏を競い合います。県大会から始まり、支部大会(私たちの場合にはこの関東大会となります)で勝ち残れば、全国大会に出場することができます。審査結果は金／銀／銅に分類されます。

### 【演奏内容】

#### ■曲目:

##### [課題曲]

〈G1〉Ego sum panis vivus (私は命あるパンである) 作曲: Giovanni Pierluigi da Palestrina

##### [自由曲]

Ave Maria III (アヴェ・マリア 3) 作曲: Rihards Dubra

Cantate Domino (主に向かって歌え) 作曲: Vytautas Miškinis

#### ■指揮: 加藤雅子

### 【成績】

金賞受賞、関東支部代表として全国大会へ出場

## 【当日の様子】



ホテルから望む富士山

関東大会は神奈川からは遠方の甲府での開催のため、前夜から現地入りしました。当日朝は、やや冷え込みましたが気持ちのよい天気、甲府市街地のホテルの部屋からは富士山も望むことができました。

私たちの演奏は午前中なので、朝7時には宿泊先をチェックアウトし、別のホテルの一室を借用して練習を行いました。この練習場所は結婚披露宴も催す宴会場ということで、天井も高く音響のよい環境でのびのびと練習をすることができました。



本番前の練習

県大会から関東大会までの約1ヵ月間、指揮者やボイストレーナーから、特に「口をぽかんとあけて音色をそろえること」との指導を受けて練習してきました。全員が溶け合う音色を出すことを常に心がけ、最後まで集中

